

決算補足説明資料

(2023年3月期第3四半期)

ミアヘルサホールディングス株式会社
(東証スタンダード市場：7129)

2023年2月8日



2023年3月期第3四半期 (決算概要)

2023年3月期第3四半期 決算概要



業績状況

【売上高】 前期比+18.3% 【営業利益】 前期比△74.6%

増収・減益

主な要因

【売上高】 グループ会社化（2021年10月）したライフサポート(株)の売上高が寄与。

【営業利益】 ①介護事業は、コロナの影響で通所介護事業所の休業・利用自粛等により利用者数が減少したほか、サービス付き高齢者向け住宅の入居者数の減少により併設サービスの利用者数が減少したことで営業損失。

②医薬事業は、2022年4月実施の調剤報酬改定、薬価改定(改定率△6.69%)の影響により、利益率が低下。

【四半期純利益】 ミアヘルサ(株)にて、閉鎖予定事業所の減損損失の計上及び、ライフサポート(株)にて、グループ会社化した以前の時間外手当の追加支給分等による特別損失の計上。

■第3四半期業績状況（累計）

（単位：千円）

	第3四半期		前年同期比	
	2022年3月期	2023年3月期	増減額	増減率
売上高	13,972,017	16,533,214	2,561,196	18.3%
売上総利益	1,373,285	1,397,217	23,932	1.7%
販売費及び一般管理費	1,220,278	1,358,303	138,025	11.3%
営業利益	153,006	38,914	△114,092	△74.6%
営業利益率 (%)	1.1%	0.2%	—	—
経常利益	167,220	11,974	△155,246	△92.8%
経常利益率 (%)	1.2%	0.1%	—	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益又は四半期純損失(△)	105,849	△58,960	△164,809	—

2023年3月期第3四半期
(セグメント業績)

セグメント売上高・セグメント利益（前年同期比）







業績状況

【売上高】 前期比+18.3% 【営業利益】 前期比△74.6%

増収・減益

■セグメント売上高・利益（累計）

（単位：千円）

		2022年3月期	2023年3月期	前年同四半期比	
		第3四半期	第3四半期	増減額	増減率
 医薬事業	売上高	6,462,676	6,707,890	245,213	3.8%
	セグメント利益	393,080	380,214	△12,866	△3.3%
 介護事業	売上高	2,554,466	2,605,294	50,828	2.0%
	セグメント利益又は損失	39,009	△108,270	△147,279	—
 保育事業	売上高	4,285,193	6,532,199	2,247,006	52.4%
	セグメント利益	293,371	318,795	25,424	8.7%
報告セグメント計	売上高	13,302,336	15,845,383	2,543,047	19.1%
	セグメント利益	725,462	590,739	△134,723	△18.6%
 その他 (食品事業)	売上高	669,681	687,830	18,149	2.7%
	セグメント利益	26,122	28,685	2,563	9.8%
調整額	売上高	—	—	—	—
	セグメント利益	△598,578	△580,510	18,068	—
全社計	売上高	13,972,017	16,533,214	2,561,197	18.3%
	セグメント利益	153,006	38,914	△114,092	△74.6%



業績状況

【売上高】 前期比 **+3.8%**

【営業利益】 前期比 **△3.3%**

増収・減益

主なポイント

① **処方箋枚数**： **+8.7%**（前年同期比）

- ・新規店舗（2021年12月・2022年5月開設）の効果により処方箋枚数が増加。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響が継続しているものの、既存店舗も回復傾向で推移。

② **処方箋単価**： **△4.5%**（前年同期比）

- ・薬剤料単価 = 2022年4月に実施された薬価改定(改定率△6.69%)の影響により低下。
- ・技術料単価 = 後発医薬品調剤加算体制の強化、「在宅医療業務」「かかりつけ薬局」等のサービスの充実を図ることで加算獲得に努めるも、調剤報酬改定の影響等により技術料単価の低下。

③ 2022年5月開設の薬局（1店舗）のための先行コストの発生のほか、処方元である新設の大型病院の患者様の受入れ態勢の整備が遅れていることにより利益面で伸び悩み。

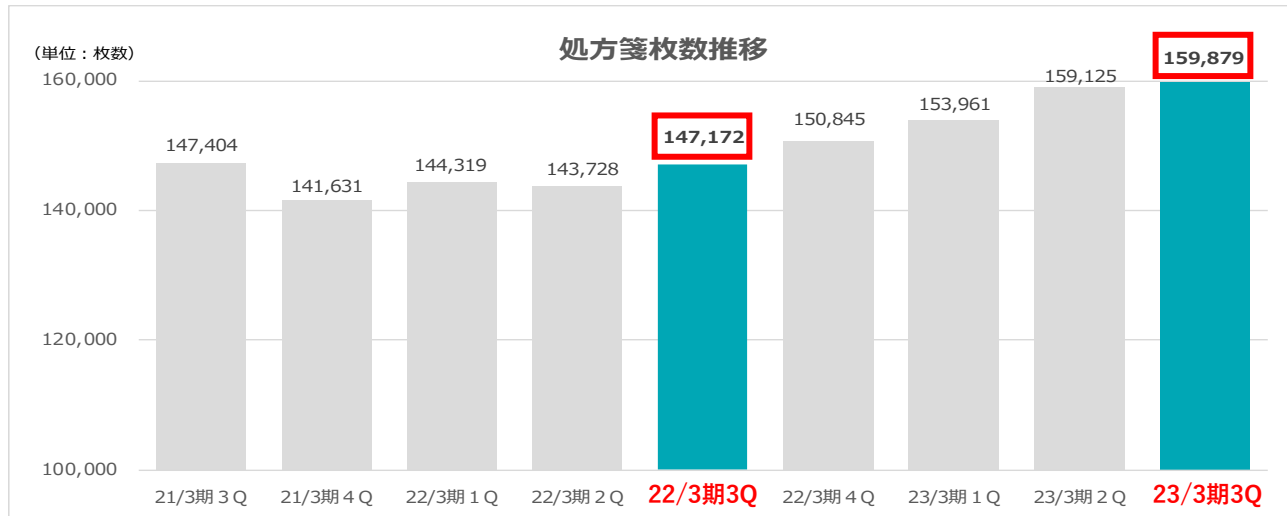
医薬事業	2022年3月期	2023年3月期	前年同期比	
	第3四半期	第3四半期	増減額	増減率
売上高（千円）	6,462,676	6,707,890	245,214	3.8%
セグメント利益（千円）	393,080	380,214	△12,866	△3.3%
セグメント利益率（%）	6.1%	5.7%	△0.4%	—



主なKPI

処方箋枚数の推移 ・ 処方箋単価 (平均) の推移

■ 処方箋枚数の推移

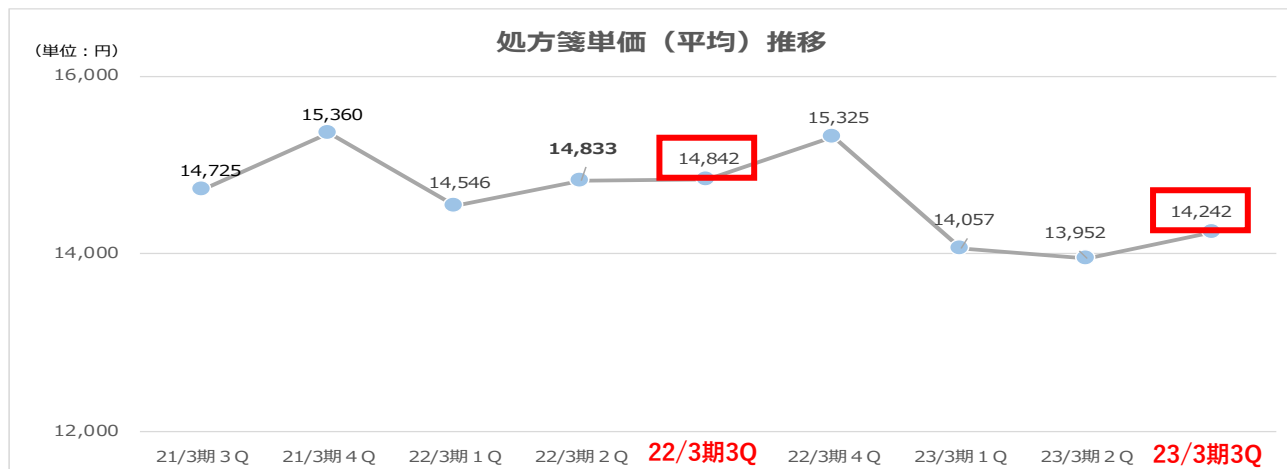


処方箋枚数

前年同四半期比 **+12,707** 枚

*うち新店舗 +11,547枚
(2021年12月以降開局)

■ 処方箋単価 (平均) の推移



処方箋単価

前年同四半期比 **△600** 円

*うち薬剤料 △536円
*うち技術料 △64円

※処方箋単価は、四半期毎の平均単価



2023年3月期3Q 介護事業 (前年同期比)



業績状況

【売上高】 前期比+2.0% 【営業利益】 Δ 108百万円 (前年同期は営業利益39百万円)

主なポイント

- ①通所介護利用者数： Δ 8.9% (前年同期比)
 - ・新型コロナウイルス感染症の影響による事業所の休業、感染予防の観点からの一部利用者の利用自粛により、利用者数が減少。
- ②サービス付き高齢者向け住宅の入居率： Δ 3.8ポイント (前年同期比)
 - ・前年同期の入居率：94.9% → 当期の入居率：91.1%
 - ・併設サービス（通所介護事業所・定期巡回サービス等）の利用者数の減少。
- ③2021年9月に開設したホスピスの利用者数増加、2021年10月にグループ会社化したライフサポート(株)の介護事業の売上が寄与。一方、ホスピスの看護師等の採用コストの増加により減益。

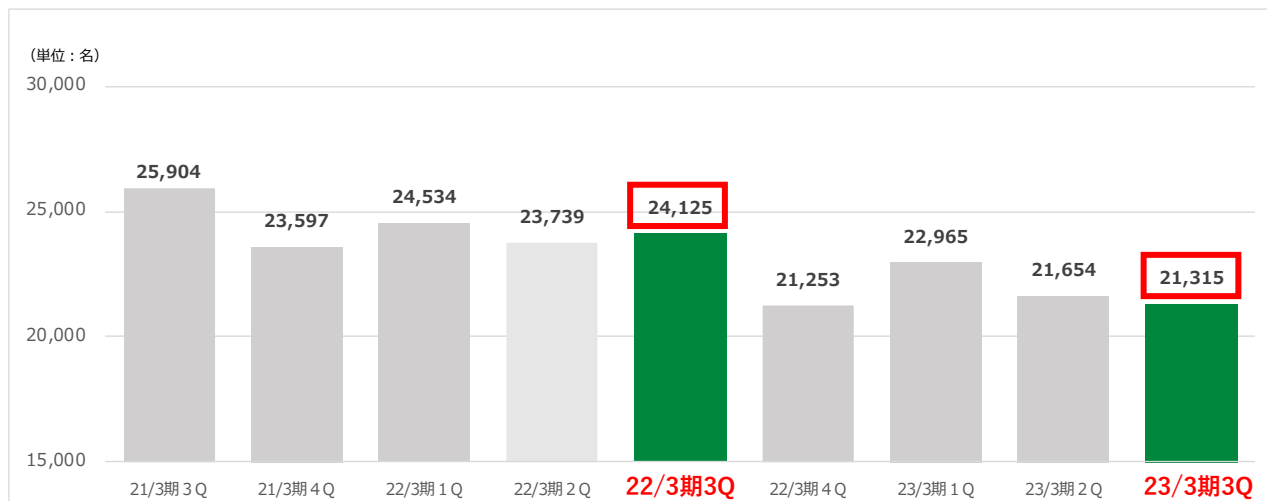
介護事業	2022年3月期	2023年3月期	前年同期比	
	第3四半期	第3四半期	増減額	増減率
売上高 (千円)	2,554,466	2,605,294	50,828	2.0%
セグメント利益又は損失 (千円)	39,009	Δ 108,270	Δ 147,279	—
セグメント利益率 (%)	1.5%	Δ 4.2%	—	—



主なKPI

利用者数の推移（通所介護） ・ 入居率の推移（サービス付き高齢者向け住宅）

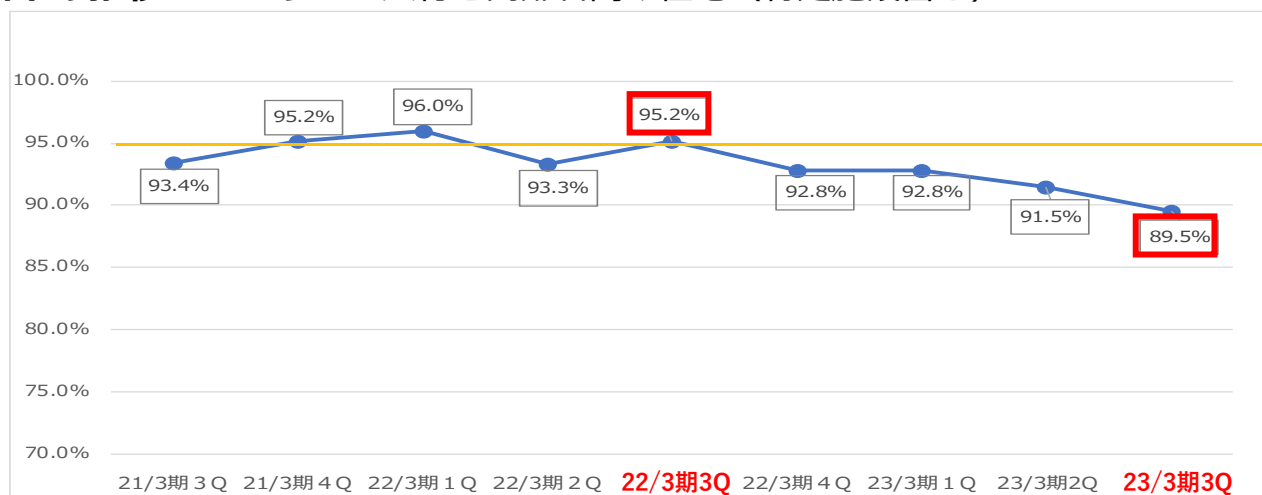
■ 利用者数の推移 — 通所介護事業所 —



利用者数

前年同四半期比 $\triangle 2,810$ 名

■ 入居率の推移 — サービス付き高齢者向け住宅（特定施設含む） —



入居率

前年同四半期比 $\triangle 5.7$ ポイント

1. 入居者の逝去等による入居者数の減少
2. 新型コロナの影響により、入居促進が図れず、前年同期比で大幅減少



2023年3月期3Q 保育事業（前年同期比）



業績状況

【売上高】 前期比 **+52.4%**

【営業利益】 前期比 **+8.7%**

増収・増益

主なポイント

- ① **園児数： +35.5%**（前年同期比）
 - ・ 2021年10月にグループ会社化したライフサポート(株)の園児数・児童数の増加が寄与。
 - ・ 2021年4月及び、2022年4月に開設した認可保育園の園児数の増加が寄与。
- ② **セグメント利益率： △1.9%**（前年同期比）
 - ・ ミアヘルサ(株)の既存保育園の園児数の減少による売上の減少、経費（人件費等）の増加。
 - ・ ライフサポート(株)の収支改善が途上。
- ③ **運営事業所数： +4事業所**（前年度末比）
 - ・ 認可保育園3園開設、学童クラブ1カ所開設、指定管理者として公立保育園1園の運営開始、認証保育園1園休園（2023年4月に認可化移行に向けた準備）

保育事業	2022年3月期	2023年3月期	前年同期比	
	第3四半期	第3四半期	増減額	増減率
売上高（千円）	4,285,193	6,532,199	2,247,006	52.4%
セグメント利益(千円)	293,371	318,795	25,424	8.7%
セグメント利益率（%）	6.8%	4.9%	△1.9%	—



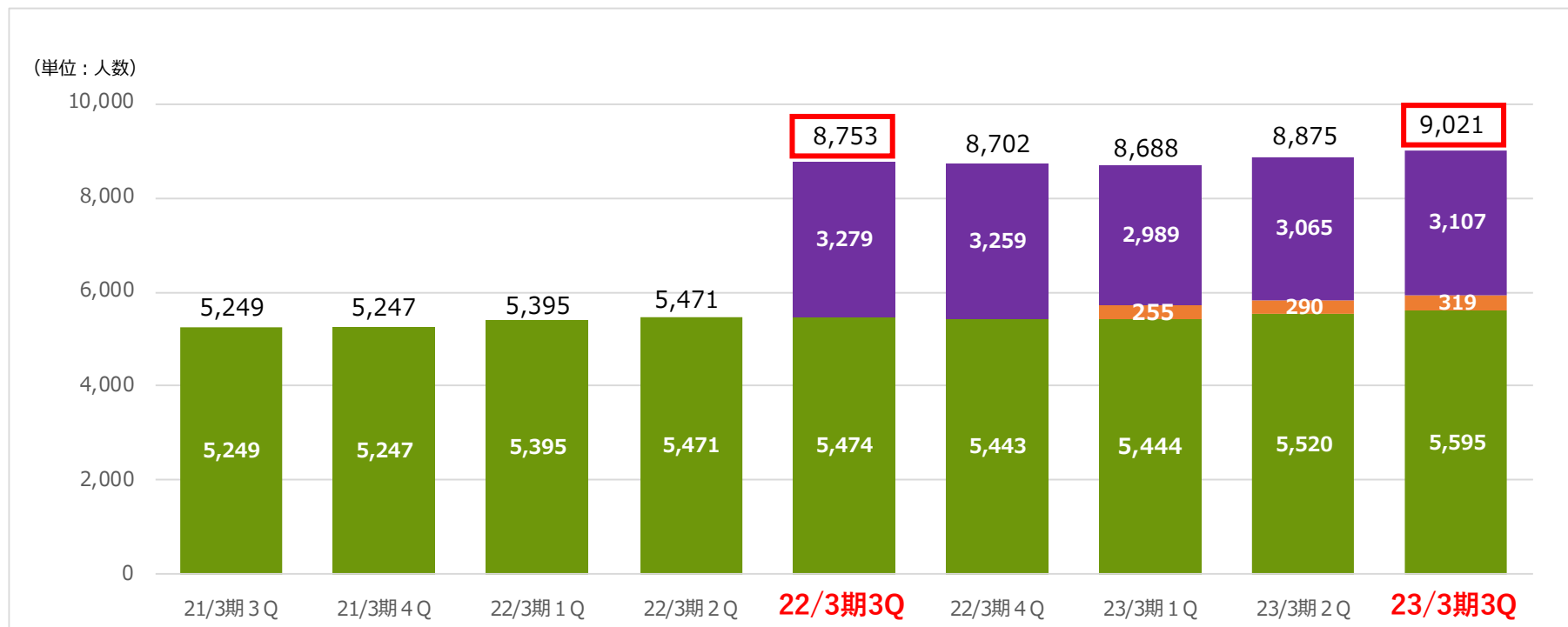
2023年3月期3Q 保育事業 (四半期推移)



主なKPI

園児数の推移

■ 園児数の推移



保育園区分

- ライフサポート
- 2022年4月開園保育園 (ミアヘルサ(株)×3園)
- 既存保育園 (旧 東昇商事を含む)

園児数

前年同四半期比 **+268名**

- ライフサポート社 Δ 172名
- 新規保育園 +319名
- 既存保育園 +121名

2023年3月期
連結業績予想達成度

2023年3月期3Q 対業績予想(11/9公表)比較



第3四半期 対業績予想比較

【売上高】業績予想通りで推移
 【営業利益】△29,086千円
 【経常利益】△43,026千円
 【四半期純利益】△47,960千円

第3四半期業績の主なポイント

- **介護事業**：①新型コロナの影響により、介護事業所等を中心に利用者数の減少。
 ➡ 利用者の利用自粛に伴う利用者数の減少に加え、通所介護事業所の休業による利用者数の減少。
- ② サービス付き高齢者向け住宅の入居率の低下。
 ➡ 入居者の逝去等により入居者数が減少したことに伴い、併設サービス(通所介護事業・定期巡回等)の利用者数も減少。新型コロナの影響により、入居促進が図れず入居率が低下。
- ③ 前期開設したホスピス等の新規事業所の先行コスト(看護師等のスタッフの採用コスト等)の発生。
- **特別損失**：① ライフサポート(株)にて、グループ会社化した以前の時間外手当の追加支給分を計上。
 ② ミアヘルサ(株)にて、2月閉鎖予定の通所介護事業所の減損損失を計上。

	2022年3月期第3四半期		
	業績予想(11/9公表)	実績	差異
売上高(千円)	16,532,000	16,533,214	+1,214
営業利益(千円)	68,000	38,914	△29,086
経常利益(千円)	55,000	11,974	△43,026
四半期純利益(千円)	△11,000	△58,960	△47,960

2023年3月期 業績予想(11/9公表)達成状況



2023年3月期
業績の進捗率

【売上高】 **74.8%** 【営業利益】 **20.7%** 【経常利益】 **6.7%**
【親会社株主に帰属する当期純利益】 **△23.0%**

(単位：千円)	2023年3月期		
	実績	業績予想 (11/9)	進捗率
売上高	16,533,214	22,100,000	74.8%
営業利益	38,914	188,000	20.7%
営業利益率 (%)	0.2	0.9	—
経常利益	11,974	180,000	6.7%
経常利益率 (%)	0.1	0.8	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	△58,960	256,000	△23.0%
当期純利益率 (%)	△0.4	1.2	—
1株当たり当期純利 (円)	△23.69	102.87	△23.0%

【2023年3月期業績予想達成のポイント】

- ① **医薬事業** :
 - ・ 季節性疾患（インフルエンザ・花粉症等）の流行に伴う処方箋枚数の増加
- ② **介護事業** :
 - ・ ホスピスの看護師確保による利用者受入の増加
 - ・ 通所介護の利用者数の回復
 - ・ サービス付き高齢者向け住宅の入居率の回復
- ③ **保育事業** :
 - ・ ライフサポート(株)の保育事業の収益性向上
 - ・ ミアヘルサ(株)の既存保育園の園児数増加
- ④ **特別利益** :
 - ・ 2023年4月開設の新規保育園（ミアヘルサ(株)2園、ライフサポート(株)1園）開設に伴う施設補助金の計上

【前提】：上記連結業績予想につきましては、2022年11月9日の「連結業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表しました業績予想に変更はありません。

2023年3月期 業績予想(11/9公表) (四半期毎)



2023年3月期					
(単位：千円)	第1四半期	第2四半期	第3四半期累計		第4四半期累計
	実績	実績	業績予想(11/9)	実績	業績予想(11/9)
売上高	5,488,366	10,931,326	16,532,000	16,533,214	22,100,000
営業利益	△13,544	7,414	68,000	38,914	188,000
営業利益率 (%)	△0.2	0.1	0.4	0.2	0.9
経常利益	△22,693	△11,227	55,000	11,974	180,000
経常利益率 (%)	△0.4	△0.1	0.3	0.1	0.8
親会社株主に帰属する 当期純利益	△52,059	△44,372	△11,000	△58,960	256,000
当期純利益率 (%)	△0.9	△0.4	△0.1	△0.4	1.2

Appendix

主な経営指標の推移 (2023年3月期)



回次		第35期	第36期	第37期	第1期	第2期
決算年月		2019年3月	2020年3月	2021年3月	2022年3月	2023年3月
売上高	(千円)	16,134,543	16,686,358	16,754,542	19,510,261	22,100,000
経常利益	(千円)	221,619	337,757	340,243	189,986	180,000
当期純利益	(千円)	339,765	435,895	478,180	291,566	256,000
資本金	(千円)	97,000	451,589	455,198	300,550	300,620
発行済株式総数	(株)	194,000	2,450,600	2,473,600	2,488,300	2,488,700
純資産額	(千円)	1,370,676	2,515,003	2,975,849	3,202,696	—
総資産額	(千円)	8,256,536	8,848,870	10,069,261	14,205,288	—
1株当たり純資産額	(円)	706.16	1,026.27	1,203.04	1,287.13	—
1株当たり配当額 (1株当たり中間配当額)	(円)	— (—)	— (—)	25.0 (10.0)	※4 30.0 (13.0)	30.0 (13.0)
1株当たり当期純利益	(円)	175.14	222.42	194.40	117.49	102.87
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	(円)	—	222.12	191.57	116.61	—
自己資本比率	(%)	16.6	28.4	29.6	22.5	—
自己資本利益率	(%)	28.3	22.4	※3 16.1	8.5	—
株価収益率	(倍)	—	4.9	6.3	—	—
配当性向	(%)	—	—	12.9	14.5	—

- ※1. 2021年3月期第2四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、2019年3月期～2020年3月期の2期間については、ミアヘルサ単体決算数値・2021年3月期はミアヘルサ連結決算数値となっております。
- ※2. 2019年8月9日開催のミアヘルサ取締役会決議により、2019年8月29日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っておりますが、第35期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算出しております。
- ※3. 2021年3月期の自己資本当期純利益は、連結初年度のため、期末自己資本に基づき計算しております。
- ※4. 2022年3月期(第1期)において、当社の完全子会社であるミアヘルサ(株)にて1株当たり配当額13.0円を実施しており、HDの期末配当と合わせると1株当たり配当額30.0円となります。

- 本資料には、当社グループに関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。
- これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本資料の記載と著しく異なる可能性があります。
- 別段の記載がない限り、本資料に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。
- 当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。

ご質問がありましたら下記窓口までお問い合わせください。
ありがとうございました。

I R お問合せ窓口	ミアヘルサホールディングス株式会社 I R 担当 E-mail contact-ir@merhalsa.jp T E L 03-3341-7205 IRサイト https://www.merhalsa-hd.jp/ir/inquiry/
---------------	--

免責事項

- 本資料に記載されている計画や見通し、戦略などは資料作成時点において取得可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらにはリスクや不確実性が内在しております。かかるリスク及び不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想とは異なる結果となる可能性があり、保証するものではありません。
- また、環境に関する記載内容は、信頼できると思われる各データに基づいて作成しておりますが当社はその正確性、完全性を保証致しかねますのでご了承ください。
- 本資料は、皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、株主・投資家の皆様のご判断で行われますようお願い申し上げます。